

大学教職員職能開発FD研修会  
「大学移行期を支える入学前支援のあり方  
— Landmark Collegeの組織的アプローチから考える —」  
(文部科学省教育関係共同利用拠点事業)

関係各位

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

このたび、以下の通り、大学教職員職能開発FD研修会「大学生への移行期における学生支援体制—発達障害学生に焦点をあてたLandmark Collegeの事例を中心に—」を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

**【趣旨】**

高校を卒業し大学生になる期間は、学びの方法や環境の大きな変化を伴うことから、大きな移行期となります。その中で多くの学生は戸惑いながらも大学生活を継続していきますが、中にはつまづく学生もいます。米国では、多くの大学がこの「移行期支援 (Transition Support) 」に極めて高い関心を寄せ、「National Resource Center for The First-Year Experience and Students in Transition」といった専門組織が全米規模で研究・実践を牽引するなど、初年次教育 (First-Year Experience: FYE) の一環として組織的に注力しているのが特徴です。

そこで本研修では、発達障害の学生を対象とする米国のLandmark Collegeにおける入学前の移行期支援を事例として取り上げます。同大学では、入学前の段階から学生の学習面と社会・生活面を横断的に支える包括的な支援体制が取られています。その実践をもとに、日本の大学において入学前支援をどのように組織的に位置づけ、発展させていくことができるのかを参加者の皆様とともに考えていきます。

**【日時】** 令和8年3月26日 (木) 10:00~12:00

**【会場】** 九州大学伊都キャンパス センター3号館1階 3105・3106教室

[https://www.kyushu-u.ac.jp/f/61490/ITO\\_1\\_Jp.pdf](https://www.kyushu-u.ac.jp/f/61490/ITO_1_Jp.pdf)

※上記キャンパスマップの65番です。

**【開催方法】** 対面 (定員30名) およびオンライン

**【参加費】** 無料

**【対象】** 学生支援に従事している関係者および学生支援に関心のある大学教職員

**【講師】** 山本美奈子 (山形大学 学術研究院 准教授)

藤原宏司 (山形大学 学術研究院 教授)

【参加申込】 <https://ueii.kyushu-u.ac.jp/fdp/event/details/455>

上記ウェブサイト内の申込フォーマットにてお申し込みください。

※申込締切後、オンライン参加をご希望の方には、登録されたメールアドレスに会議URLをお送りします。入力間違いのないようご注意ください。

【締切】 3月24日（火）12:00（ただし、定員に達し次第、受付を終了します。）

【参加者へのお願い】当日は報告書等利用のための写真・動画撮影を行います。予め、ご承知おき下さい。また営業もしくは営利を目的とする行為は禁止します。

【問い合わせ先】

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

Tel : 092-802-6070 Mail : kyoten★artsci.kyushu-u.ac.jp（★を@に置き換えて下さい。）

（メールの件名に【3/26 学生支援】と記載して頂きますと幸いです。）

\*平成28年7月に、九州大学基幹教育院は「教育関係共同利用拠点」として文部科学省から認定され、その実施組織として「次世代型大学教育開発センター」を設置いたしました。教育関係共同利用拠点とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものです。次世代型大学教育開発センター ウェブサイト：<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/>

以上